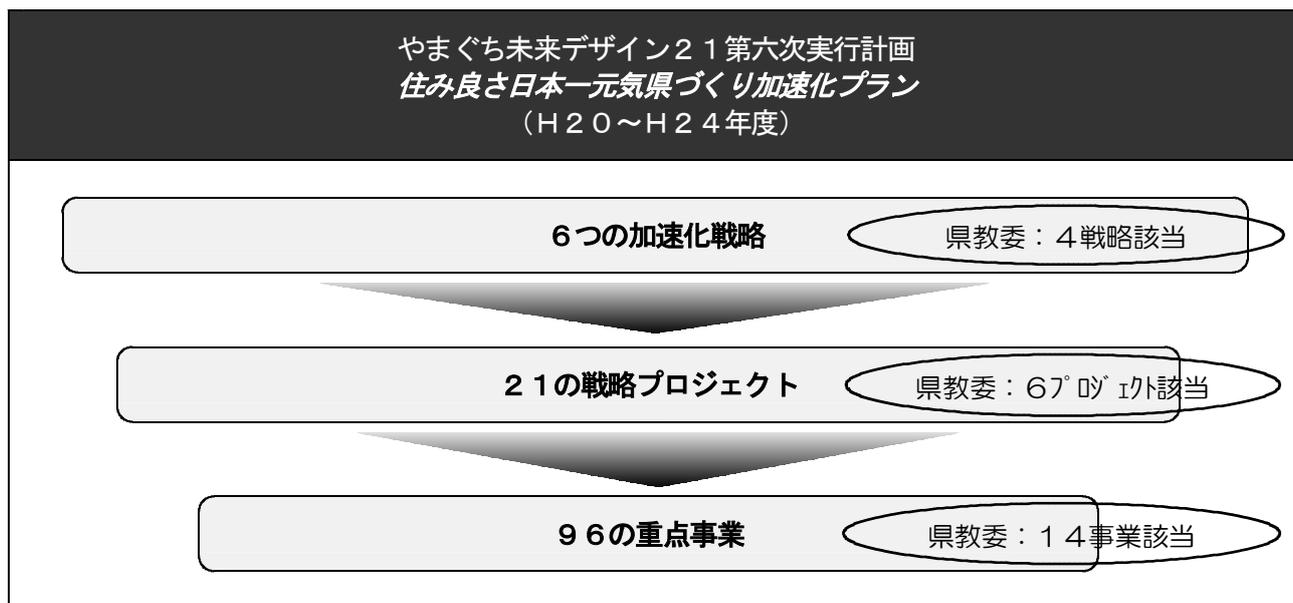


■ 「住み良さ日本一元気県づくり加速化プラン」について

山口県では、県政運営の指針「やまぐち未来デザイン21」（H10～22年度）の計画期間を2年間延長（平成24年度まで）し、第五次実行計画（H18～21年度）の基本理念である「住み良さ日本一の元気県づくり」の取組を加速化することにより、「デザイン21」の目標達成（総仕上げ）に向けた取組を推進することとし、平成21年3月に第六次実行計画「住み良さ日本一元気県づくり加速化プラン」（H20～24年度）を策定しました。「加速化プラン」の概要は次のとおりです。

1 加速化プランの構成



2 教育委員会関係分（概要）

※項目番号は加速化プランに掲載されている番号です。

| | |
|----|---|
| I | 1 暮らしの安心・安全基盤の強化 ----- 【加速化戦略】 |
| 2 | 2 地域や食の安全対策強化プロジェクト ----- 【戦略プロジェクト】 |
| 7 | 7 犯罪のない安全で安心なまちづくりの推進 ----- 【重点事業】 ○スクールガードによる学校安全体制の充実 ・スクールガード・リーダーによる学校の巡回指導と評価等の実施 ・スクールガード研修会の開催 |
| 3 | 3 災害に強い基盤づくり推進プロジェクト |
| 12 | 12 学校等の耐震化の推進 ○県立学校の耐震化の推進 ・大規模地震の際に倒壊等の危険性の高い施設の優先的な耐震化の推進 ○市町立小・中学校の耐震化の促進 ・大規模地震の際に倒壊等の危険性の高い市町立小・中学校施設の優先的な耐震化の促進 ・公立学校施設耐震化促進会議の設置による耐震化促進体制の強化 ・学校施設耐震化プロジェクトチーム(庁内)による設置者への技術支援等 |
| 元 | 元気指標 ▽県立学校の耐震化率 【H19:52.1%⇒H24:90%以上】 ▽市町立小・中学校の耐震化率 【H19:46.1%⇒H24:80%以上】 |

II 次代を担う子どもたちの育成

5 学校教育強化プロジェクト

23 35人学級化の推進

○小・中学校における35人学級等の実施

- ・小学校における35人学級化(1学級当たりの児童数35人以下)の実施
- ・中学校における35人学級の維持
- ・少人数指導(複数教員による指導・学習集団の編成)の実施

元気指標 ▽35人学級化実施率(小学校)【H20:90.4%⇒H24:100%】
(中学校)【H20:100%⇒H24:100%】

24 学力向上対策の推進

○県独自の学習支援プログラムの活用による児童・生徒の学力向上

- ・学習パッケージ(学習教材・指導のポイント・評価問題)の作成
- ・学力調査結果等を踏まえたプログラムの改善・充実
- ・効果的な活用方法についての指導・助言
- ・平成23・24年度から全面実施される新学習指導要領への対応

元気指標 ▽全国学力・学習状況調査平均正答率
(小学校)【H20:58.9%(全国平均61.8%)⇒H24:全国平均を上回り、更に向上】
(中学校)【H20:64.8%(全国平均64.4%)⇒H24:全国平均を上回り、更に向上】

25 いじめ・不登校等対策の推進

○スクールカウンセラーの配置等による生徒指導・相談体制の充実

- ・指導、相談機能等を有する臨床心理士等専門家チームの派遣
- ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、ネットアドバイザーの配置
- ・不登校児童生徒に対する学習支援員派遣等による支援の充実
- ・専門的なスタッフの下での体験活動を通じた子どもの社会性育成の支援

元気指標 ▽不登校児童生徒の割合(千人あたり) 【H19:12.3人⇒H24:20%以上減少】
▽スクールカウンセラーの中学校への配置率【H19:100%(164校)⇒H24:100%】
(全中学校に配置している現在の体制を維持)

26 キャリア教育の推進

○小学校からの発達段階に応じた、勤労観、職業観を育むキャリア教育の実施

- ・職場体験、インターンシップ等体験学習の推進
- ・キャリア・インストラクターの派遣
- ・県キャリア教育実践協議会の開催等連携協力体制の強化
- ・「やまぐち教育応援団」による教育支援活動の促進

元気指標 ▽高校生の就職決定率【H19:98.4%⇒H24:100%】

27 教育支援機能の強化

○「やまぐち総合教育支援センター」における専門的な相談・支援機能の充実強化

- ・子どもや親に対する専門的な教育相談・支援
- ・発達障害に関する専門的な相談・支援
- ・「やまぐち教育応援団」による地域・社会全体での教育支援
- ・学校サポートチームの派遣等による学校現場に対する専門的支援
- ・教育情報の共有化や教員研修の充実

6 地域で進める子どもたちの育成プロジェクト

28 創造性豊かな子どもたちの育成

○OBS手法を活用した青少年の野外活動等の総合的实施

- ・長期自然体験活動「心の冒険・サマースクール」の実施
- ・人間関係づくりのノウハウや体験活動プログラムの学校・地域での活用
- ・子どもと向き合い、多面的な支援ができる指導者の育成
- ・県立図書館子ども読書支援センターを中心に読書活動を推進

29 放課後子ども対策の推進

- 地域住民の参画による放課後子ども教室の設置促進
- 屋間保護者のいない児童等のための放課後児童クラブの設置促進
 - ・放課後子ども教室・児童クラブ関係者の資質向上を図る研修会の実施

元気指標 ▽放課後子ども教室数【H19:101教室⇒H24:180教室以上】

30 やまぐち教育応援団による教育支援活動の推進

- 事業所訪問の受入れや学校への講師派遣等の教育支援活動の促進
 - ・職場見学や就業体験の受入れ
 - ・ゲストティーチャーとしての授業への参加
 - ・実験、観察等の指導・支援
 - ・保護者のための学習講座

元気指標 ▽やまぐち教育応援団の数【(平成20年度からの取組)⇒H24:4,000事業所】

31 世界スカウトジャンボリー等の開催準備

- 青少年の交流促進に向けたネットワーク等の充実
 - ・青少年参画の仕組みづくり
- 支援体制づくり

Ⅲ 多様なひとが活躍できる基盤づくり

10 おいでませ山口国体等開催プロジェクト

46 競技力向上対策の強化

- 総合優勝をめざした優秀選手の育成・強化
 - ・ジュニア期からの選手発掘、一貫指導・育成体制の構築
 - ・強化指定校制度による推進
 - ・スポーツ医・科学サポート体制の整備
 - ・競技力向上対策本部による推進体制の強化
- 指導者の育成・確保
 - ・優秀指導者の養成

元気指標 ▽国体における総合順位【H20:35位⇒H23:1位(H23山口国体目標順位)】

48 県民全体がスポーツに親しむ体制づくり

- 県民のスポーツ参加率の向上
- 国体開催を契機とした「スポーツ振興条例」(仮称)制定
- 国体開催を契機とした「スポーツ振興財団」(仮称)設置
- 「県民スポーツの日」イベントの実施
 - ・市町、関係団体等と連携した多彩なイベントの開催
- スポーツボランティアリーダーの養成
 - ・講習会の開催

元気指標 ▽スポーツを行った県民の割合【H18:62.1%⇒H24:70%以上】
▽スポーツボランティアリーダーの数【H19:985人⇒H24:1,500人以上】

Ⅴ 循環型社会づくりの推進

19 地産・地消推進プロジェクト

89 学校給食における地産・地消

- 県産主穀(米・麦・大豆)等の利用促進
 - ・地場産農水産物等の利用促進と食育の実践を一体的に推進
- 学校給食への鯨肉提供支援

元気指標 ▽米飯給食実施の学校の割合(週3回以上)【H20:80%⇒H24:100%】
▽学校給食における地場産物の使用割合【H19:39%⇒H24:50%以上】